

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第4巻第40号

第40週(9月27日～10月3日)

発行年月日:平成16年(2004年)10月8日
 発行:滋賀県立衛生環境センター内
 滋賀県感染症情報センター
 電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1)全数報告の感染症(1類～5類)

感染症類型	疾患名	報告数 (40週)	累積報告数		平成15年報告数	
			滋賀 (40週)	全国 (40週)	滋賀	全国 ^(*1)
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	1	9	462	7	459
	腸チフス	0	1	52	0	60
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	18	3068	8	2635
4類感染症	E型肝炎 ^(*2)	0	1	21		
	オウム病	0	1	34	1	44
	ツツガムシ病	0	0	100	2	380
	デング熱	0	2	35	0	31
	マラリア	0	1	54	0	77
	レジオネラ症	0	0	106	1	143
5類感染症	アメーバ赤痢	0	6	442	3	504
	ウイルス性肝炎	0	2	214	3	634
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	123	3	115
	後天性免疫不全症候群	0	4	860	8	949
	ジアルジア症	0	1	65	0	99
	梅毒	0	2	370	2	493
	破傷風	0	2	76	1	69
	急性脳炎	0	0	50	0	98

*1:平成15年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

*2: " 感染症法の改正前のためE型肝炎のみの集計はされていません。

2)定点把握の対象となる5類感染症

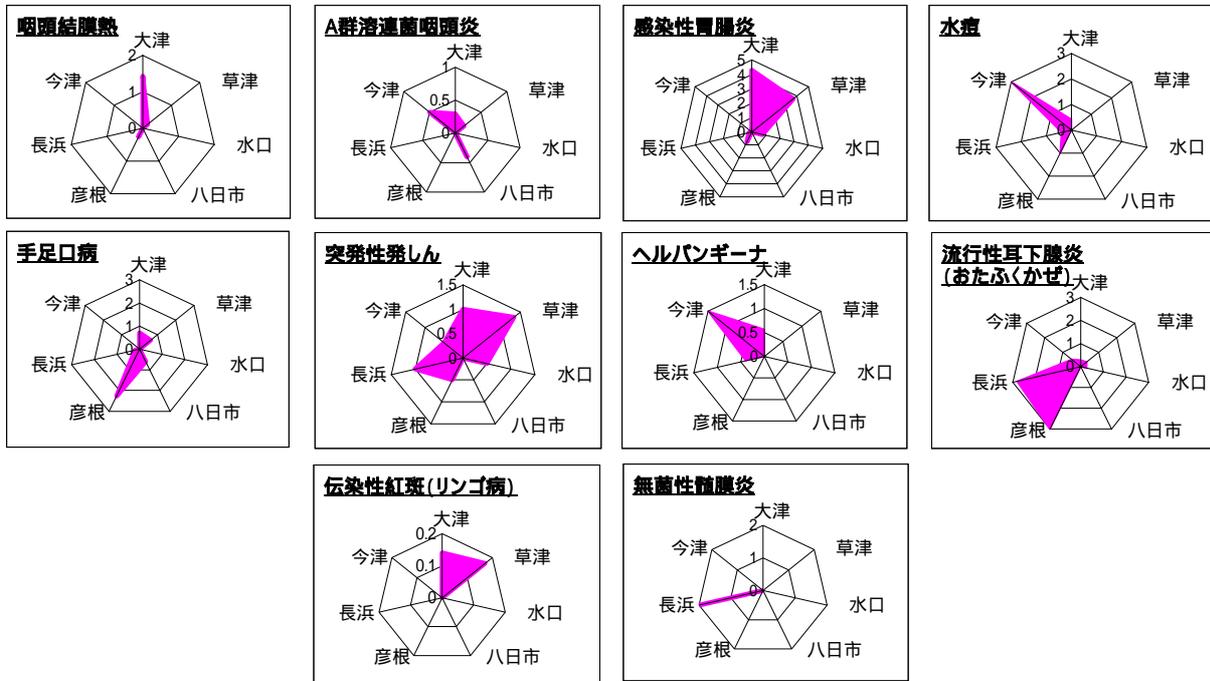
(1)疾病別・週別発生状況(第35～40週, 8/23～10/3)

疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)											
	35週		36週		37週		38週		39週		40週	
	(8/23～)	(8/30～)	(9/6～)	(9/13～)	(9/20～)	(9/27～)	36	37	38	39	40	
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0						
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0						
咽頭結膜熱	1.00	0.45	0.85	0.36	0.36	0.36						
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.09	0.03	0.27	0.03	0.15	0.18						
感染性胃腸炎	1.30	1.12	1.45	1.18	1.27	1.79						
水痘	0.48	0.42	0.48	0.42	0.42	0.45						
手足口病	0.27	0.82	1.36	0.48	0.58	0.67						
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.12	0	0.03	0.09	0	0.06						
突発性発しん	0.82	0.91	0.64	0.67	0.73	0.76						
百日咳	0	0.06	0	0	0	0						
風しん(三日はしか)	0.06	0.03	0.03	0	0.03	0						
ヘルパンギーナ	0.67	0.33	0.48	0.24	0.18	0.27						
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0.03	0						
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.45	0.79	0.88	0.82	0.88	0.97						
急性出血性結膜炎	0	0.14	0	0	0	0						
流行性角結膜炎	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0						
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0						
無菌性髄膜炎	0.29	0.57	0.14	0.43	0	0.29						
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0.29	0	0	0						
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0						
成人麻しん	0	0	0	0	0	0						

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第40週、9/27~10/3)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)							
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0.36	1.43	0.17	0	0	0.25	0	0
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.18	0.29	0.17	0	0.40	0	0	0.50
感染性胃腸炎	1.79	4.29	3.67	0.75	0	0.75	0.20	0
水痘	0.45	0.43	0	0	0	1.00	0.40	3.00
手足口病	0.67	0.71	0.61	0	0.60	2.25	0.20	0
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.06	0.14	0.17	0	0	0	0	0
突発性発しん	0.76	1.00	1.33	0.50	0	0.50	1.00	0.50
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0.27	0.57	0	0	0	0	0.40	1.50
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.97	0.29	0.33	0.25	0	3.00	2.80	0.50
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況:

保健所管内別の定点当たり患者数は上記のグラフのとおりです。水痘についてみると先週に引き続き今津で多くなっています。手足口病についてみると先週多かった草津で減少し、今週は彦根で増加しています。

また、流行性耳下腺炎については大津、草津および水口では先週より減少していますが長浜においては増加しています。流行性耳下腺炎の定点当たり患者数について、第35～40週(8/23～10/3)の過去10年間の週別平均値と比較すると彦根および長浜ではかなり多くなっています。

- 全数報告感染症 -

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。これを全数報告の感染症といいます。

* 感染症法: 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

- 定点当たり患者数 -

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。

* 疾患により定点数は異なります。

3) 今週のトピックス

感染症発生動向調査におけるウイルス病原体情報(滋賀県)

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(9月20日～9月26日)の報告数よりかなり多くなっています。A群溶連菌咽頭炎、感染性胃腸炎、突発性性発しん、流行性耳下腺炎等の報告は増加しており、風しん、麻しんおよび流行性角結膜炎の報告は減少しています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフを参照)。

咽頭結膜熱については、第38～40週(9/13～10/3)の定点当たり患者数は0.36と横ばい状態ですが、**大津保健所管内**においては第38週 1.57、第39週 1.71、第40週 1.43と多くなっています。

感染性胃腸炎については、先週の定点当たり患者数 1.27より増加し1.79となり**大津および草津保健所管内**で多くなっています。定点当たり患者数はそれぞれ、4.29、3.67となっています。

流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)については、定点当たり患者数は先週よりやや増加し0.97となっており先週に引き続き**彦根および長浜保健所管内**において多くなっています。定点当たり患者数はそれぞれ3.00、2.80です。また、昨年の同時期の定点当たり患者数 0.31よりかなり多くなっています。

感染症発生動向調査におけるウイルス病原体情報(検体採取月:平成16年7月～8月)

疾患名	分離されたウイルス型	検体由来人数		材料	
		7月	8月		
咽頭結膜熱	アデノウイルス 3型	2	1	咽頭ぬぐい液	
感染性胃腸炎	ノロウイルス	1		糞便	
ヘルパンギーナ	単純ヘルペスウイルス	1		咽頭ぬぐい液	
	コクサッキーウイルス B5型		1		
無菌性髄膜炎	コクサッキーウイルス B1型	1		髄液	
		2		髄液、咽頭ぬぐい液、糞便	
		4	1	髄液	
	コクサッキーウイルス B5型		1		咽頭ぬぐい液
		1		糞便	
		2		髄液、咽頭ぬぐい液	
		2	2	髄液、咽頭ぬぐい液、糞便	
	エンテロウイルス 18型	1		咽頭ぬぐい液	

全国の病原微生物検出情報(2004年9月17日現在の報告数)によると、無菌性髄膜炎患者からはエコーウイルス、B群コクサッキーウイルス、ムンプスウイルス、A群コクサッキーウイルス等が多く分離されています。

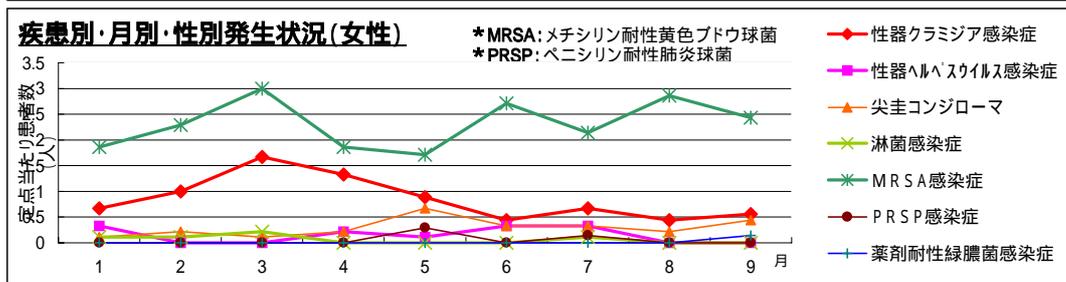
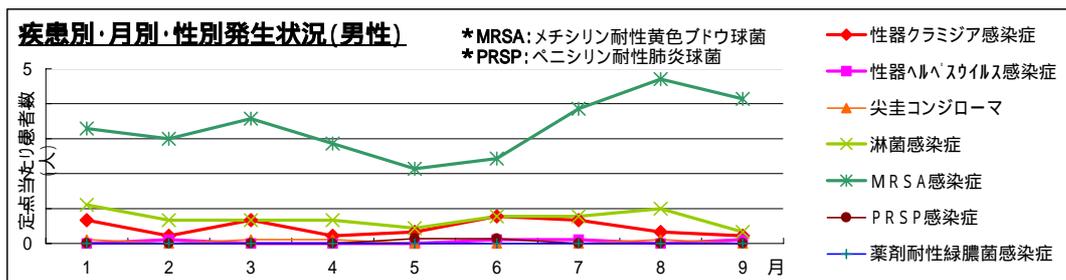
福島県からはエコーウイルス30型の報告が多く、愛知県、福岡県、広島県などからはエコーウイルス6型の報告が多くなっています。

また、奈良県、滋賀県、大阪府、京都府などの近畿地方からはコクサッキーウイルスB5型の報告が多くなっています。

4) 性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(平成16年1月～9月)

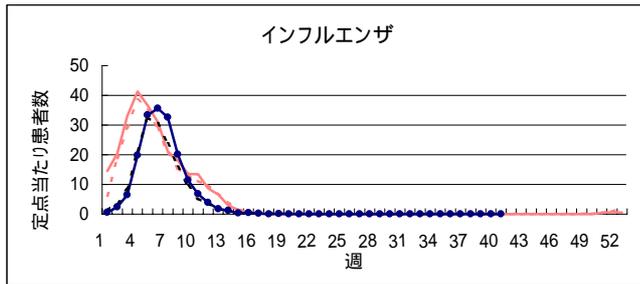
性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況を先月と比較すると、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマおよび薬剤耐性緑膿菌感染症の定点当たり患者数はやや増加しています。薬剤耐性緑膿菌感染症は今年になって初めての報告です。また、淋菌感染症およびMRSA感染症の定点当たり患者数は減少し性器クラミジア感染症は横ばいとなっています。PRSP感染症については報告されていません。(詳細については、性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況のグラフ参照)。

各疾患の月別・性別発生状況は下記のグラフのとおりです。性器クラミジア感染症および尖圭コンジローマは男性で減少し女性で増加しています。

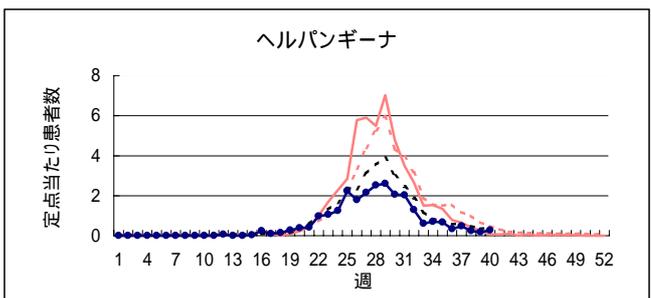
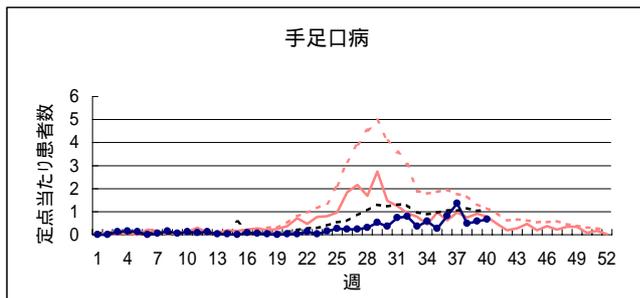
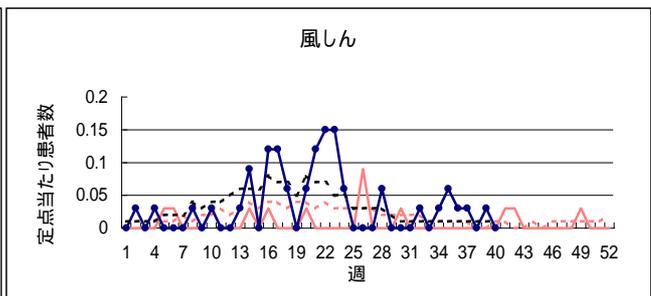
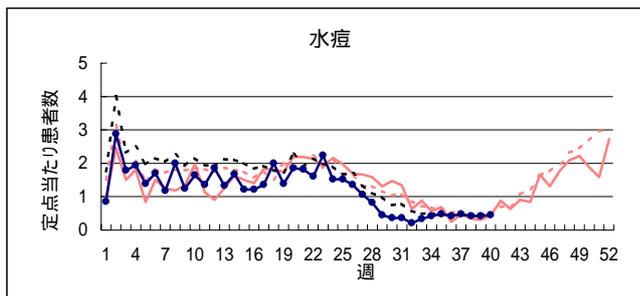
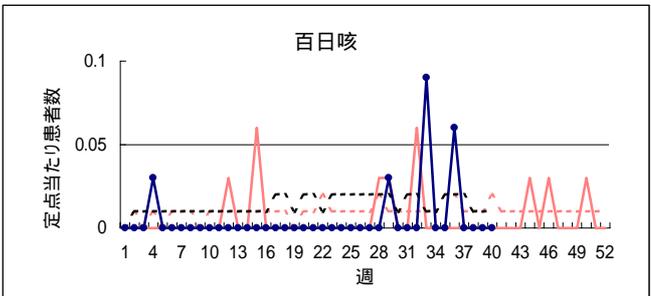
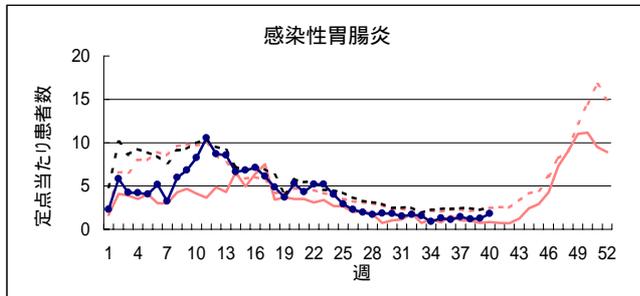
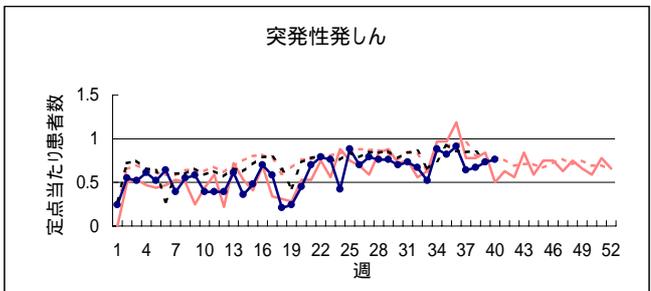
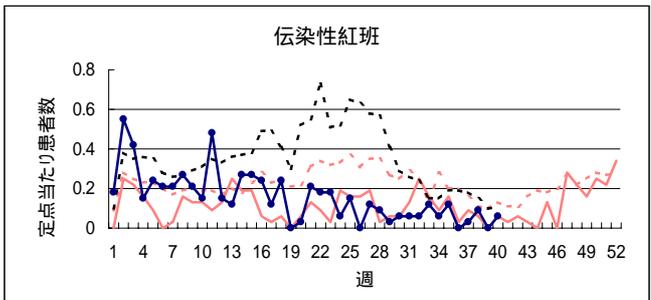
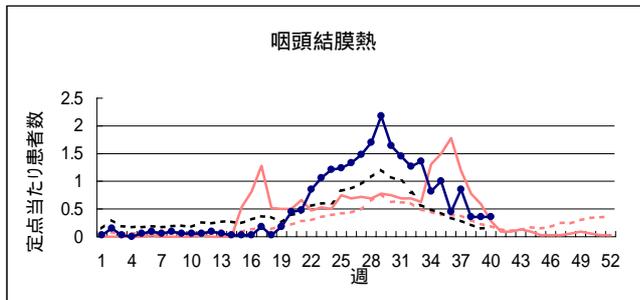


全国集計などの詳細な集計結果は、**国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ**(<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>)において公表されています。

疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第40週、H15.12.29～H16.10.3)

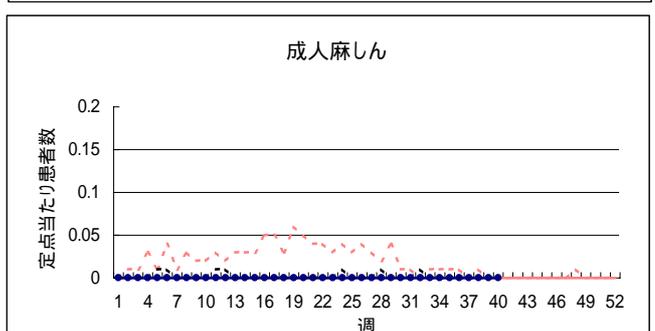
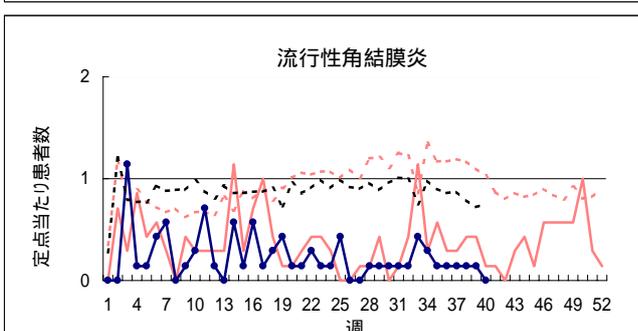
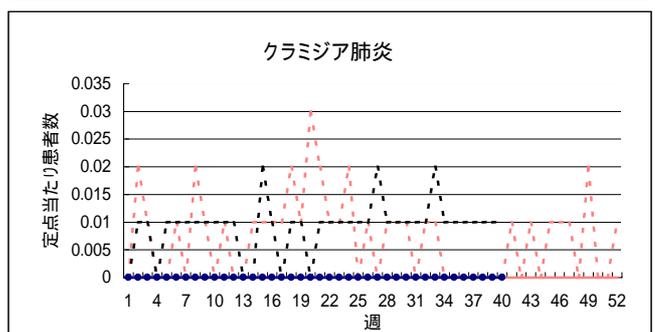
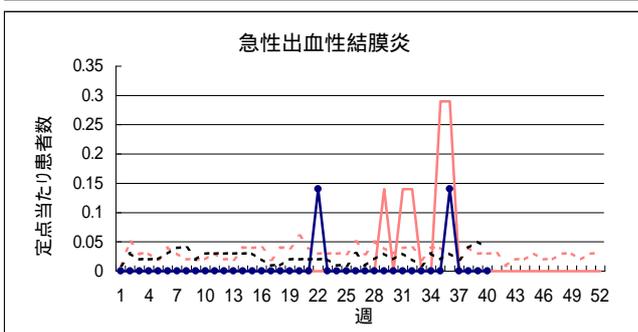
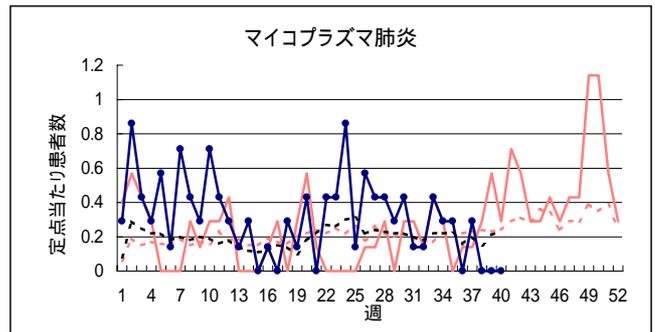
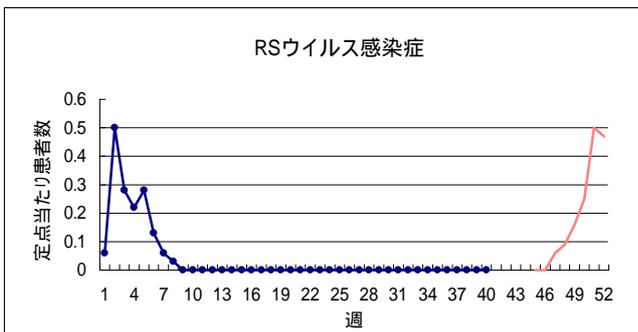
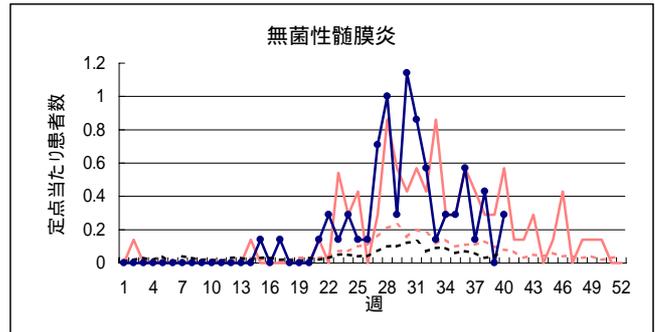
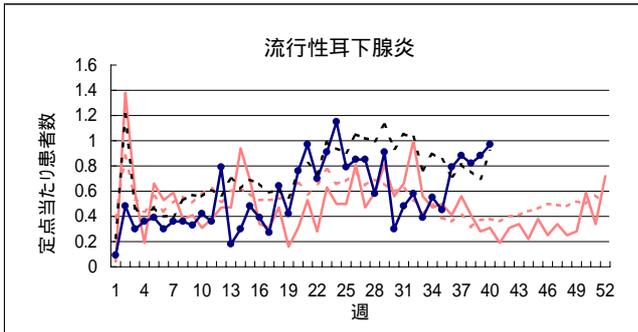
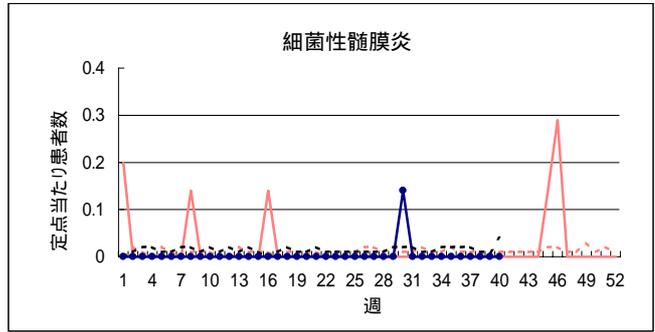
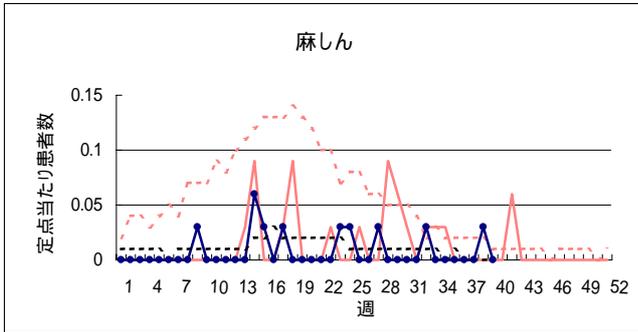


H15 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H16 { 滋賀 (solid blue line with dots)
 全国 (dotted black line)



疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第40週、H15.12.29～H16.10.3)

H15 〔 滋賀 ———— 全国 〕
 H16 〔 滋賀 ●——● 全国 〕

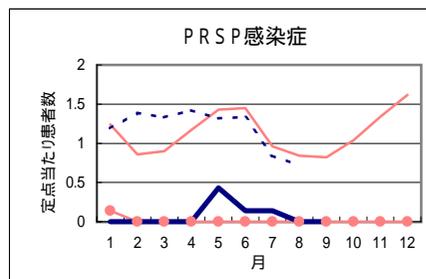
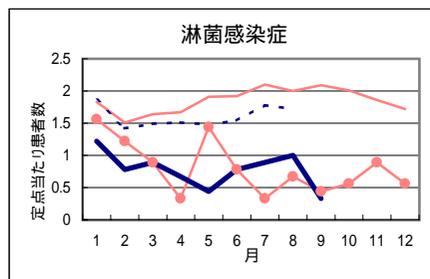
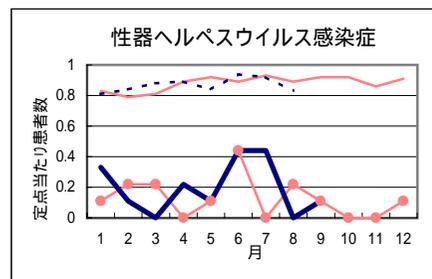
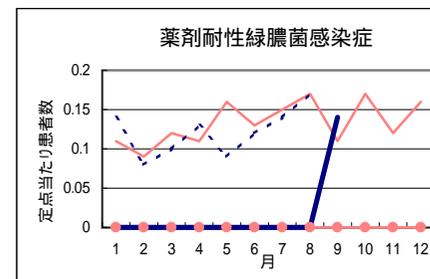
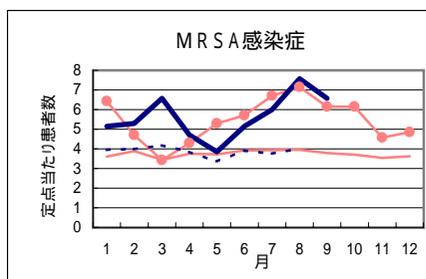
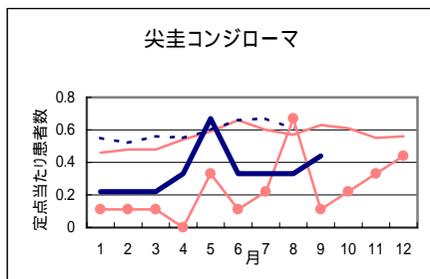
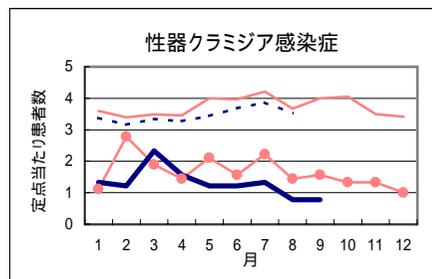


性感染症定点および基幹定点における疾病別発生状況(滋賀県)

9月報 (集計期間:平成16年1月~9月)

戻る

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
性器クラミジア感染症	罹患数	12	11	21	14	11	11	12	7	7				106
	定点当たり	1.33	1.22	2.33	1.56	1.22	1.22	1.33	0.78	0.78				1.31
性器ヘルペスウイルス感染症	罹患数	3	1	0	2	1	4	4	0	1				16
	定点当たり	0.33	0.11	0	0.22	0.11	0.44	0.44	0	0.11				0.20
尖圭コンジローマ	罹患数	2	2	2	3	6	3	3	3	4				28
	定点当たり	0.22	0.22	0.22	0.33	0.67	0.33	0.33	0.33	0.44				0.34
淋菌感染症	罹患数	11	7	8	6	4	7	8	9	3				63
	定点当たり	1.22	0.78	0.89	0.67	0.44	0.78	0.89	1.00	0.33				0.78
MRSA感染症	罹患数	36	37	46	33	27	36	42	53	46				356
	定点当たり	5.14	5.29	6.57	4.71	3.86	5.14	6	7.57	6.57				5.65
PRSP感染症	罹患数	0	0	0	0	3	1	1	0	0				5
	定点当たり	0	0	0	0	0.43	0.14	0.14	0	0				0.08
薬剤耐性緑膿菌感染症	罹患数	0	0	0	0	0	0	0	0	1				1
	定点当たり	0	0	0	0	0	0	0	0	0.14				0



H15 { 滋賀 ●●●●●
 { 全国 ————
 H16 { 滋賀 ●●●●●
 { 全国 ————

MRSA:メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
 PRSP:ペニシリン耐性肺炎球菌